

事業番号	04 11 06	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	食肉衛生検査所運営事業				担当課	部局	健康福祉部		
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	食品・生活衛生課			
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保				E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp		
		4 食品・医薬品等の安全確保				実施期間	S28 ~		

1 事業の概要

目指す姿	食肉衛生検査所において、と畜検査をはじめとする食肉衛生に関する事業を実施し、安全な食肉を供給することを目指す。			
現状 (予算編成時)	県下4と畜場でと畜されるすべての獣畜のと畜検査を実施する。 食肉衛生対策のための精密検査や衛生指導のための調査研究を行う。			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 と畜場法		
	県民との協働による実施：実施は困難			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・獣畜の残留動物用医薬品のモニタリング検査を190頭実施する。 ・腸管出血性大腸菌を含む食肉等の細菌検査を1,075件実施する。 ・食肉の生食や加熱不足による食中毒防止のため、食肉の細菌による汚染実態調査を320件実施する。 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	
			H26 (当初)	H26 (決算)
			H27 (当初)	
と畜検査	直接	・と畜検査を実施する(全頭)。 ・精密検査の実施。	58,404	51,634
と畜検査疾病データ収集管理	直接・委託	・と畜検査疾病データの集積 ・と畜検査疾病データの申請者等へのフィードバック	6,584	6,419
生食用食肉等衛生対策	直接	・食肉の生食や加熱不足による食中毒防止のため、食肉の細菌による汚染実態調査を実施する(320件)。	453	453
と畜場における腸管出血性大腸菌等検査	直接	・食肉等の腸管出血性大腸菌検査を実施する(1,075件)。	1,510	1,912
		合計	66,951	60,418
			69,042	

事業コスト	区 分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	63,212	65,817	66,951	69,042
	補正予算				
	合計(A)	63,212	65,817	66,951	69,042
	一般財源	12,414	12,415	12,726	18,875
	県 債				
	国庫支出金				
	その他	50,798	53,402	54,225	50,167
	決 算 額(B)	58,190	60,405	60,418	
概 算 人員数(人)	26.00	26.00	26.00	26.00	
概 算 人員費(C)	214,708	214,708	214,708	214,708	
概 算 事業費(B(A)+C)	272,898	275,113	275,126	283,750	

成果目標の達成状況					
項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標
		目標	成果	達成状況	
残留動物用医薬品検査	190頭	190頭	190頭	達成	-
腸管出血性大腸菌検査	1,075件	1,075件	1,362件	達成	腸管出血性大腸菌検査 1,075件
生食用食肉等衛生対策	320件	320件	321件	達成	生食用食肉等衛生対策 320件

目標に対する成果の状況	残留動物用医薬品検査、腸管出血大腸菌検査、生食用食肉等衛生検査対策として検査数は、目標数を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 家畜全頭のと畜検査を引き続き実施し、食用不適食肉の排除及び微生物汚染実態検査により食肉の衛生確保に努める。
--------------------	--